

平成29年度埼玉県小学生バレーボール連盟

《各競技会参加に伴う確認事項》

【JVA登録について】

- 埼玉県小学生バレーボール連盟が主催又は主管する競技会に参加するエントリメンバー（ベンチスタッフ及び選手）は、公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規程（JVAMRS）に基づき、個人登録を済ませていること。
- ※年間登録料（300円）を納付して登録完了となります。
- ※競技会ごとにエントリできるベンチスタッフ及び選手の登録期限が定められているので、ご注意ください。
- ※メンバーID番号・パスワードは、選手および保護者に必ず伝えること。

【移籍について】

- 他のチームへの移籍及びその選手の競技会への参加については、「埼玉県小学生バレーボール連盟加盟団体登録及び個人登録規程」を順守すること。

【競技会参加申込みについて】

- 「平成29年度要覧」に記載されている、各競技会開催要項を確認のうえ、申込期限を厳守すること。
- JVA登録番号確認のため、「チーム加入選手一覧」を添付すること。
- モルテン旗大会以降の監督会議の時間及び会場については、JVAMRSシステムによる「お知らせ掲示板」に掲載しますので、各自で確認してください。
- ※各チームのマイページ「お知らせ掲示板を見る」で閲覧できます。なお、埼玉県小学生バレーボール連盟のホームページにも掲載します。

【ベンチスタッフについて】

- 監督・コーチ・マネージャー（ベンチスタッフ）は、統一されたものを着用し、監督・コーチ・マネージャー章を左胸に付けること。
 - ※Tシャツ・短パン・ハーフパンツの着用は認めない。（襟つき）
 - ※ジャージは同色のものであれば、メーカー及びラインの違いは認める。
- 監督・コーチ・マネージャーのうち、監督は成人であること。
- 地区予選会に参加するベンチスタッフのうち、1名以上は公益財団法人日本体育協会が認定するバレーボール「上級コーチ」「コーチ」「上級指導員」「指導員」の資格又は公益財団法人日本バレーボール協会並びに日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者一次講習会または二次講習会の受講証明書の所持者であること。
- 埼玉県決勝大会に参加するベンチスタッフのうち、1名以上は公益財団法人日本体育協会が認定するバレーボール「上級コーチ」「コーチ」「上級指導員」「指導員」の資格又は公益財団法人日本バレーボール協会並びに日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者二次講習会の受講証明書の所持者であること。

- 全国大会及び関東大会に参加するベンチスタッフのうち、1名以上は公益財団法人日本体育協会が認定するバレーボール「上級コーチ」「コーチ」「上級指導員」「指導員」の資格所持者であること。
- 資格所持者は監督が望ましい。なお、試合開始前に審判より資格証又は受講証の確認を求められた場合は提出すること。
 - ※全国大会及び関東大会では、試合時に資格証又は受講証を胸にさげていなければならないので、ご注意ください。
- 公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団「認定育成員」又は「認定員」の資格との違いに注意すること。埼玉県スポーツ少年団大会では、無資格者はベンチに入れません。（「認定育成員」又は「認定員」）なお、試合時には資格証を胸にさげていなければならない。
- 同一の代表者による男子チーム・女子チーム・男女混合チームのベンチスタッフについては、種目が異なるので兼ねることができる。ただし、監督を兼ねることはできない。
 - ※男子または女子でそれぞれ2チーム参加する場合、同一の大会ではベンチスタッフを兼ねることはできないので、ご注意ください。ただし、大会ごとにベンチスタッフを入れ替えることはできます。
 - ※JVAMRSのチームスタッフ登録は、それぞれ必要となります。（年間登録料300円で複数登録できます。）
- ベンチスタッフは、試合中に審判（主審・副審・線審）のジャッジに対してクレームを言ったり、ベンチに座っている態度が悪いなど、スポーツマンシップに反する行為は行わないこと。

【選手のユニフォームについて】

- 競技会に参加する選手は、統一されたユニフォームを着用すること。
 - ※パンツの長さ及びラインの有無などにも注意すること。
 - ※メーカーは異なっても結構です。（メーカーマーク等）
- アンダーウェアの着用（重ね着）は、全国大会及び関東大会では認めていないのでご注意ください。但し、埼玉県大会においては、冬季の寒さ等健康面に配慮しチーム全員が着用する場合に限り認めます。
- ユニフォームの背番号等の色は、ルールに則って地の色と対称の色を使用し、誰もが見えやすいものにする。
- 全国大会へ出場するチームは、着用できるメーカーが限られているので、ご注意ください。（アシックス・ミズノ・デサント・ファイテン）

【記録について】

- 毎年記録に伴うトラブルが多く見受けられます。特に新人大会・全日本大会は、初めて記録をつける方が多いためか、1次予選・2次予選と連続して発生しています。記録は、ボールペン（青色）を使用し、間違った場合は、二本線を引いて消し直してください。（※消せるボールペンは使用できません。）また、おかしいと思ったら早めに副審に相談してください。

【大会使用球について】

- 競技会ごとに使用球が決められているので、大会開催要項をご確認ください。
- ※会場責任者は、試合球の空気圧を必ずチェックしてください。

【応援の鳴り物について】

- 試合中の応援に、鳴り物を使用することは禁止しています。メガホンを使用する場合は、叩くなど音は出さないよう、お願いします。
- ※スティックバルーンの使用についても使用を禁止します。

【ベンチへの持込物について】

- 競技に必要な飲料水、救急用品、タオル以外はベンチに持ち込まないでください。
- 飲料水については、選手・ベンチスタッフとも、ペットボトルを持ち込まず、スクイズボトル又はダイレクトボトル（直飲み水筒）を使用してください。なおその際、床にこぼさないよう充分注意をしてください。
- うちわをベンチに持ち込んだ場合は、セット間とタイムアウトの時しか使用できません。なお、応援用の大型うちわやマスコット（ぬいぐるみなど）を、ベンチに持ち込むことはできません。

【公式練習の取り扱いについて】

- 3分間の公式練習を別々に行う場合、公式練習の権利があるチームの練習を邪魔しないこと。特にコート全体でサーブ練習を行っている場合は、権利のないチームは練習をやめベンチで待機してください。

【得点板について】

- 得点板は、記録席から見やすい位置（主審側）に設置してください。また、得点板に貼るチーム名板は、抽選番号の若い方を左側に設置し、セット間に移動はしないこと。

【選手の負傷・病気等の取り扱いについて】

- 大会参加申込み（エントリー）の選手が6名のチームにおいて、負傷や病気の選手が試合開始前に発生した時、プロトコール終了までに回復しない場合は、チームは不完全を宣告される。**（規則 6.4.1 棄権）（規則 7.3.1 スタートラインアップ）**
- 負傷や病気の選手が試合中に発生した時、当該選手に対し正規にも例外的にも選手交代ができない場合は、その選手に3分間の回復のための時間が与えられる。ただし、その試合中は同じ選手に対して繰り返しては与えられない。**（規則 17.1.2 例外的な試合の中断）**
- もしも選手が回復しない場合は、チームは不完全を宣告される。**（規則 6.4.3 不完全なチーム）**

【棄権と不完全なチームの取り扱いについて】

- 上記等の理由により、試合を棄権したチームは、希望があれば不完全なチーム状態で対戦チームに練習試合を申し込むことができる。（※2セットマッチ）
なお、試合を申し込まれたチームは、これに協力してください。（※公式記録は不要）

【チームキャプテンの取り扱いについて】

- 試合当日、大会参加申込書に記載したチームキャプテンが不在の場合、試合開始前のサインとトスができず試合を行うことができないので、朝の受付時にエントリー変更を行い、新たなチームキャプテンを指名しなければならない。

この場合、新たに指名されたチームキャプテンのユニフォームには、キャプテンマークを付けなければならない。

- *注1 エントリー変更を行った後に当初のチームキャプテンが遅れて試合に参加する場合、この選手は試合には出場できるが、チームキャプテンには復帰できない。（ユニフォームにキャプテンマークが付いている場合は隠す）

- *注2 試合の途中でチームキャプテンが怪我や体調不良等により試合会場を離れる場合、直ちに新たなチームキャプテンを指名し、エントリー変更を行わなければならない。その後、当初のチームキャプテンが試合に復帰してもチームキャプテンには復帰できない。

[手続き]試合途中でチームキャプテンの変更を行う場合は、記録用紙及びエントリー用紙の当初のチームキャプテンの○印に×印を付け、新しいチームキャプテンに○印を付ける。エントリー変更の用紙は出さなくてよい。ユニフォームのキャプテンマークは、後から付ける。試合終了後、新しいチームキャプテンが記録用紙にサインを行う。記録員は、記録用紙の特記事項の欄に、試合途中でチームキャプテンの変更があった事を記入する。

- ※チームキャプテンとゲームキャプテンの違いを理解すること。

試合中に指名されたゲームキャプテンは、選手交代で退くか、チームキャプテンがプレーに復帰するか、またはそのセットが終了するまで、その責務を担う。

【危機管理について】

- 会場責任者は、試合会場の体育館の床などの点検。ささくれなどによる怪我（事故）の防止に努めて下さい。

【感染症の予防について】

- インフルエンザなどの感染症予防のため、予選の試合会場責任者の方は「消毒薬」等ご用意ください。

【マスクの使用について】

- 選手及びベンチスタッフが、感染症予防のため使用するマスクは、競技場内における練習中及び試合中は使用できません。ただし、ベンチやアップゾーン内での使用は認めます。

【地震対策について】

○平成23年3月に東日本を襲った大震災を踏まえ、会場責任者及び指導者の方は、競技中に発生した場合の事前の心構え及び避難場所等の確認をしておくなど、あわてることなく選手を安全に誘導してください。

【節電について】

○試合会場によっては、体育館の電気の使用を制限されている所もあると思います。昼食中の消灯など自主的に節電に心掛けた運営をお願いします。

※各競技会及びJVA登録などご不明な事がありましたら、下記までお問い合わせください。（ただし、問い合わせができるのはチームのベンチスタッフまたは登録責任者のみです。保護者からの直接の問い合わせはご遠慮ください。）

埼玉県小学生バレーボール連盟 競技委員長 北田 憲一
携 帯：090-1818-7514
Email：k-kitada350@tree.odn.ne.jp

※各地区予選大会についてご不明な事は、下記までお問い合わせください。

| 地区 | 地区競技委員長 | 問い合わせ先 (E-mail) |
|-----|---------|------------------------------------|
| 男子 | 小林 順 二 | kobayashi.top@gmail.com |
| 東 部 | 五味 康 友 | yasutomo.gomi.0107@ac.auone-net.jp |
| 西 部 | 根 岸 正 浩 | m.negishi1955@sky.plala.or.jp |
| 南 部 | 丸 田 均 | h-maruta@mvd.biglobe.ne.jp |
| 北 部 | 高 橋 猛 | genkinmomo@gmail.com |
| 混 合 | 北 田 憲 一 | k-kitada350@tree.odn.ne.jp |